

お子さんと一緒に成長を振り返ってみてください

いよいよ12月にはいります。12月は2学期のまとめの月であると同時に、3学期のよいスタートを切るための準備の月でもあります。2学期や今年になってから頑張ったことやできるようになったことをお子さんと一緒に振り返り、お子さんに成長した自分に気づかせ、自信をもたせて、3学期を迎えていただきたいと思います。

2学期は、まさに「スポーツの秋」「勉強の秋」でした。この2つの視点から2学期を振り返ってみます。

「スポーツの秋」として行われた学校行事では、子供たちは大変よく頑張ってくれました。9月の「校内相撲大会」、10月の「校内マラソン大会」、11月の「器械運動交歓会(4年生)」など、どの行事にも、自分の目標をしっかりともち、継続して練習を頑張ってくれました。ここで大切なのは本番で力を発揮することは勿論ですが、本番を迎えるまでの過程を重視することです。先生方にも過程を重視するようお願いをしていました。100%の力で練習していても、本番ではプレッシャーや緊張感で100%の力を出し切れないとされます。しかしながら、本校の子供たちはどの行事にも、各自が持っている力を精一杯発揮し、結果を残してくれました。まさに過程を重視した結果と捉えています。また、本番で力が発揮できたのは、保護者の皆様のお力添えもあったと思います。授業参観や学年行事にも、本当によく足をお運び頂き、子供たちの成長ぶりを参観していただいたことが子供たちの大きな励みとなりました。本当にありがとうございました。



「勉強の秋」においては、どの学年も落ち着いた学習姿勢で授業に臨んでくれました。

- 1年生は良い姿勢で授業を受け、自分の意見も上手に発表できるようになりました。
- 2年生は落ち着いて授業を受ける児童が増え、今は九九の暗唱に一生懸命取り組んでいます。
- 3年生は友達の意見を聞き、つなげて自分の意見を発表することができるようになりました。
- 4年生は学習に積極的になり、自分で前向きに学習ができるようになってきました。
- 5年生は自分の意見をもとに、友達との交流を通して自分の意見を広めようとするようになりました。
- 6年生はペア・グループ活動を通して、友達の意見を素直に受け止め、自分の意見を広げたり深めたりすることができるようになりました。

小学校の学びが基礎となり、中学校の学習へとつながります。小学校でのつまずきは小学校のうちに解消しなければ、中学校に上がった時、子供も自身が大変辛い思いをします。なぜなら学校は一日のほとんどが学習をする場だからです。是非、休み中の学習支援について家庭でのご協力をお願いいたします。

尚、12月23日には個人懇談会が行われます。お悩みやお困りのことがありましたら、遠慮なさらず担任にご相談ください。よろしく願いいたします。

能登町立松波小学校
校長 宮本 秀人